



慶應義塾大学ビジネス・スクール

ケースメソッド教育ハンドブック

～ケースメソッドへの招待状～

5

ケースメソッド教育ハンドブック I は、多くの方々にケースメソッドのよさを知っていただくための文字通りの「招待状」である。ケースメソッド授業で学びたい方、この授業方法で教えたい方のみならず、企業研修に取り入れたい方、社員を派遣する教育機関を選定する立場にある方、さらにはケース教材を作成したい方、コース開発をしたい方などなど、多様な読者に読んでいただくことを願って、ケースメソッド教育の全体像を描くように努めた。一人でも多くの方にケースメソッド教育に触れていただくことを願っている。

10

15

20

第 1 章 ケースメソッド教育とは

第 2 章 ケースメソッド授業と経営能力の育成

第 3 章 ケースメソッド授業における学習活動

第 4 章 ケースメソッドで学ぶことの価値

第 5 章 ケースメソッド教育の設計プロセス

第 6 章 ケースメソッド教育の応用の可能性

第 7 章 しばしば寄せられる質問

付属資料 ゼネラリスト育成の実際 ～慶應ビジネススクールの場合～

本稿は平成 17 年度慶應義塾大学 MOT プロジェクトにおいて高木晴夫（慶應義塾大学ビジネススクール教授）と竹内伸一（ケースメソッド教育研究所代表）が作成した。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、ケースの複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8523 神奈川県横浜市港北区日吉本町 2 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail case@kbs.keio.ac.jp）。また、ケースの注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/case/index.html>。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、本ケースのいかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またはいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送は、これを禁ずる。

Copyright©2006 は慶應義塾大学ビジネススクールが保有する。